

ハグレー公園
市内のいたるところに美しい公園や庭園が点在し、街に彩りを添えています。

世界の地域から

©christchurchnz.com

クライストチャーチ市 (ニュージーランド)

1850年にイギリスからの入植が始まり、今も英国風の建物が残るニュージーランド南島最大都市であるクライストチャーチ。ガーデンシティーの名にふさわしく街全体が花と緑に囲まれており、公園のような情緒が溢れています。また1973年には、岡山県倉敷市と姉妹都市提携が締結されており、青少年の交流やスポーツ、教育、文化等幅広い交流が行われています。

2011年2月22日に発生した大地震では、建築物の倒壊により多くの尊い命が犠牲になりました。街のシンボルでもあるクライストチャーチ大聖堂をはじめ、数多くの建築物や道路などのインフラが被害を受けました。街は今、再建と復興へ向けて一歩ずつ歩み始めています。

ニュージーランド



クライストチャーチ市



©christchurchnz.com

Re:START

震災後に、カラフルなコンテナで作られた市中心部のショッピングモールでは、多くの若者や家族連れが集います。立ち入りのできない区域が残っていますが、街はこのエリアから活気を取り戻しつつあります。



エイボン川のパンティング
英国独特の小舟は、ゆったりと進み、川沿いの
のどかな風景を楽しませてくれます。



仮設大聖堂

崩壊したクライストチャーチ大聖堂の代わりに、日本人建築家の設計による紙管を利用した大聖堂が2012年12月に竣工する予定です。

クライストカレッジ（高校）内にある礼拝堂
大聖堂の代わりに市民のための礼拝が行われて
います。



アートセンター
歴史的建造物の再建も徐々に進められています。



プレイエリア

地震で倒壊した建物を取り除いてできた空き地を利用して憩い
の場が創出されています。